

## 第22回市民賞

# 山本春子さんら

## 6人が受賞

### 文化の日に表彰式

市政の発展に功績のあった個人や団体に贈られる「市民賞」の選考委員会（吉村雅男会長）が、十月十七日に開かれ、六人の方が受賞されました。受賞者は十一月三日の文化の日に表彰を受けることになっています。受賞者は次の皆さんです（敬称略）

#### 《社会福祉》

岩原武雄

七十八歳・白木谷

昭和二十三年より上倉村議会

議員として後免町合併に尽力。白木谷部落区長、上倉村農業協同組合理事、南国市農業協同組合理事として、地域及び合併農協の発展のために貢献した。



また、昭和四十四年から十六年間保護司として社会福祉の増進に寄与した。

#### 《行政》

谷田豊喜

七十歳・東崎

地域の青少年の健全な育成に取り組み、昭和三十三年には南



国市西部地区社会福祉協議会長に就任し、市立中央福祉館の設立を実現させた。

現在も交通指導員をはじめ、青少年の補導育成等多くの役職に在って社会奉仕活動を続けており、同和対策問題においても地域の経済、福祉等の向上のため活躍している。

#### 《社会教育》

坂本唯好

六十歳・浜改田



昭和四十七年に三和体育会を創立し、以来十八年会長として円滑な運営と、その発展充実に努められ、また、後進の指導に当たると、社会教育発展に寄与。

また、本市の交通安全、商工会等の発展にも尽力している。

#### 野口賢

七十七歳・久礼田

長年、学校教育、県地方行政の発展に貢献。昭和六十年よりは北部高齢者教室学級長として会員の勧誘等に努め、北部高齢者教室は市内高齢者教室の模範となっている。



現在、久礼田老人クラブ副会長、北部地区ゲートボール連合会会長としても活躍中。

#### 《文化》

島村辰彦

七十四歳・大埜

昭和四十九年の南国市文化推進協議会創設に努力し、昭和五十二年からは会長として毎年南国市文化祭のほか、県下詩吟大会等を開催するなど、南国市の

文化向上に献身的に努め、また、南国詩吟同好会の講師としても文化発展のために力を尽くしている。



#### 《保健衛生》

山本春子

七十八歳・立田



公民館活動に情熱を持ち、活動の中心的役割を果たす傍ら、婦人活動の代表者として先頭にたって活動、指導されてきた。また、長年衛生委員を務め、現在も指導的立場から地域の保健、環境衛生に力を尽くしている。